

# **経済学部**

# **基礎演習紹介文**



2014

# 目次

## 1. 基礎演習の申し込みに関する注意事項(教務委員) . . . 2

## 2. 基礎演習申し込み要領(注意事項) . . . . . 3・4

### 3. 演習內容紹介

<u>井川良子 セミナー</u>	…	5	<u>田中美生 セミナー</u>	…	16
<u>井上善博 セミナー</u>	…	6	<u>辻加代子 セミナー</u>	…	17
<u>岩橋誠一 セミナー</u>	…	7	<u>常廣泰貴 セミナー</u>	…	18
<u>岡部芳彦 セミナー</u>	…	8	<u>ネバラジョン セミナー</u>	…	19
<u>岡本弥 セミナー</u>	…	9	<u>萩原史朗 セミナー</u>	…	20
<u>近藤誠 セミナー</u>	…	10	<u>林 隆一 セミナー</u>	…	21
<u>佐藤伸明 セミナー</u>	…	11	<u>伴ひかり セミナー</u>	…	23
<u>柴田淳子 セミナー</u>	…	12	<u>三宅敦史 セミナー</u>	…	24
<u>白石晃三 セミナー</u>	…	13	<u>毛利進太郎 セミナー</u>	…	25
<u>高島博 セミナー</u>	…	14	<u>山上宏人 セミナー</u>	…	26
<u>竹治康公 セミナー</u>	…	15	<u>渡部尚史 セミナー</u>	…	27

## 経済学部（1年次・後期）

### 「基礎演習」の申し込みに関する注意事項

経済学部教務委員

- ・「基礎演習」は、1年次生（2014年度入学生）のみを対象として開講されます。
- ・2年次後期以降に配当される専門演習（演習I～卒業論文指導）で必要とされる研究・発表・討議等を行うための基礎的素養を身につけます。
- ・「基礎演習」は選択必修科目で、必修科目ではありません。

※経済学部の卒業のための要件の一つとして、4年次に卒業論文もしくは各コースの「特講」のいずれかの単位を取得することが課されています。そのうち、卒業論文を書くためには、2年次後期以降の演習を履修し、修得しなければなりません。基礎演習は必修科目ではありませんが、2年次以降の演習での学習の基礎となり、4年次での卒業論文の準備段階にあたるものですから、出来る限り全員が受講するようにしましょう。

- ・受講を希望する学生は、裏面の要領をよく読み募集期間内に申込手続きを行ってください。
  - ・少人数教育を実践するために、希望者すべてが履修許可を得られるとは限りません。第2次募集は、第1次募集で履修許可が得られなかった学生、または、第1次募集で申し込みをしなかった学生に対して行います。（第2次募集で募集を終了します）。第1次募集で履修許可になつた学生は第2次募集に再度申し込むことはできません。
  - ・「基礎演習」は後期の火曜日3時限に開講されます。『2014年度授業時間割表』で、後期履修予定の科目等と重複していないか確認した上で、申し込みを行ってください。
  - ・「基礎演習」は選択必修科目ですが許可制科目ですので、履修を許可された学生は、担当教員の「基礎演習」を必ず履修登録してください。
  - ・学内情報サービスの共有フォルダで、各担当教員の演習内容の紹介文を閲覧できます。演習内容は担当教員ごとにそれぞれ特色がありますので、紹介文をよく読んで応募してください。あわせて、シラバスも確認してください。
  - ・それぞれの演習内容について質問のある学生は、その演習紹介文内に担当教員のオフィスアワーを記載していますので、確認して直接たずねてください。（オフィスアワーについては経済学部掲示板もしくは教務事務室経済学部窓口でも確認できます。）

# 経済学部（1年次・後期）

## 「基礎演習」申し込み要領

「基礎演習」の申し込み及び発表は、つぎの日程で行います。注意事項をよく読んで、間違いないように、必ず申込期間内に申し込んでください。  
なお、受講者の決定は、当該ゼミナール担当教員が選考の上行います。

### 第1次募集

申込期間 : 2014年 6月10日（火）～ 6月16日（月）  
9：00～17：00（土・日は除く）

申込場所 : 教務事務室前レポート提出箱に投函すること。

発 表 : 2014年 7月 1日（火）

発表場所 : 教務事務室経済学部掲示板（6号館1階）

### 第2次募集

第2次募集は、第1次募集で履修許可が得られなかった学生、または、第1次募集で申し込みをしなかった学生に対して行います。（第2次募集で募集を終了します）。第1次募集で履修許可になった学生は第2次募集に再度申し込むことはできません。

第2次募集を行うゼミナール担当教員は、掲示によって発表します。

申込期間 : 2014年 7月 1日（火）～ 7月 7日（月）  
9：00～17：00（土・日は除く）

申込場所 : 教務事務室前レポート提出箱に投函すること。

発 表 : 2014年 7月 16日（水）

発表場所 : 教務事務室経済学部掲示板（6号館1階）

## ※ 申込書(基礎演習カード)記入上の注意

1. 必要事項は黒のボールペンで、もれなく正確に記入すること（エンピツ書きは不可。また様式の書き換えは、いかなる場合も認めません）。
2. 写真（3 cm × 4 cm）は、裏面に**学籍番号・氏名を記入**したうえで所定の位置に剥がれないように貼付すること。
3. 募集状況等により、第1希望のゼミナールに入れるとは限りません。  
**希望演習名の欄には、第5希望まで記入してください。**
4. 第1希望～第5希望までにおいて、設問がある場合は、選考の対象になるので詳しく記入すること。
5. いったん決定したゼミナールは変更できないので、申し込みには慎重を期すること。  
**※「基礎演習」への所属が決定した場合、今年度後期9月下旬の履修登録の際に、必ず履修登録してください。**
6. 申込期日は厳守すること。

# 井川 良子 ゼミナール

## 1. 講義内容

### 「異文化への理解」

外国人とより適切な意思疎通を図るためには、最も国際的に通用する英語を習得することはもちろんですが、さらに、言葉の背景にある異なる習慣や価値観を理解することが必要です。この習慣や価値観の理解がないと、本当の意味の意思の疎通はできません。習慣や価値観は、各国、各地方、各民族などによってそれぞれ異なります。異なる習慣や価値観を知り、違いを理解してもらうこと、そして問題を解決する方法を知って、役に立ててもらいたいと思います。一例ですが、「私」ですかという しぐさはどうしますか。私は鼻を人差し指で指します。でも、アメリカ人のキャロラインさんは、人差し指で、自分の胸を指します。文化の違いを理解して、誤解や摩擦の問題を解決する方法を知り、よりよい人間関係を築くことを目標にしています。

## 2. テキストおよび参考書

印刷して、授業中に配布

## 3. 成績評価方法

授業中の質疑応答・発表、小テストで 50%、レポート 50% の実習成果で、評価する。

## 4. 受講者への希望

世界の「衣・食・住」に大いに興味がある人、英語が好きな人、旅行が好きな人、そして好奇心旺盛なら、大歓迎です。

## 5. 設問

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館 6階

オフィスアワー : 水曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

標準英語 I・II、実践英語 I・II など

# 井上 善博 ゼミナール

## 1. 講義内容

【テーマ】 テーマパークはなぜ楽しい？

日本のテーマパークには、リピーター（何回も来場する人）がとても多いといわれています。なぜ、多くの人々は、テーマパークに魅力を感じるのでしょうか。夢の世界で羽をのばすことができる、つまり、現実の世界から簡単に逃避できるということがテーマパークの成功の秘訣といえるでしょう。

大阪にはユニバーサルスタジオ・ジャパンがあり、映画の世界をダイナミックに体感できます。北海道には旭山動物園があり、ユニークな展示手法で、来場者の心をつかんでいます。九州・長崎には、ハウステンボスがあり、異国情緒を感じることができます。そして、日本最大のテーマパークであるディズニーリゾートは、おとぎの国を実現して、30年もの間、その魅力を増大し続けています。このように楽しさを提供するテーマパークの成功の秘訣について学んでいきましょう。

## 2. テキストおよび参考書

参考書：中島恵『テーマパーク経営論』三恵社、2013年

：有馬哲夫『ディズニーランドの秘密』新潮新書、2011年

## 3. 成績評価方法

資料の作成 50%、プレゼン 50%で評価します。

## 4. 受講者への希望

日本や世界のテーマパークについて、調べてみましょう。皆さんからの積極的な問題提起も大歓迎です。実りのあるそして、楽しいゼミの時間にしましょう。

## 5. 設問

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館5階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

企業経済論、中小企業論 など

# 岩橋 誠一 ゼミナール

## 1. 講義内容

- (1) 経済の景気を左右する消費について勉強する
- (2) 前半は消費の理屈について考える
- (3) 後半は消費についてディスカッションする
- (4) 最後にまとめをする（文章、マンガ、ポスター、イラストで）

## 2. テキストおよび参考書

講義時に指示する

## 3. 成績評価方法

出席と発表、発言を重視して成績評価する

## 4. 受講者への希望

- (1) マンガ、イラストが描ける人
- (2) 歴史が好きな人
- (3) コミュニケーションの重要性を考えている人

## 5. 設問

私のゼミを選択した理由か、何をしたいかを書いて下さい。

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KPC B号館4階

オフィスアワー : 火曜日 5時限

メールアドレス : なし

## 7. 担当科目

経済史総論、西洋経済史I・IIなど

# **岡部 芳彦 ゼミナール**

## **1. 講義内容**

一部上場企業やフランチャイズ・オーナーの研修で実際に使用されている「マネジメント・ゲーム」を使って、会社経営について学びます。一人ひとりが社長となり、会社または店舗を運営し、決算を行います。結果としてビジネスの基本となる情報をかぎられた時間内で処理するための能力に加えて、日常の仕事のみならず、生きてゆく上で必要なコミュニケーションを行えるようにしたいと考えています。

講師は実際に企業研修で本講義を担当していた経験から丁寧な講義・解説に努めますが、授業の大半は学生主体ですすめられるため積極的な授業参加を期待します。これらの講義内容を通じて、将来「働く」ことへの具体的なイメージや楽しさを感じ、自分の得手不得手を知ることによって、各人のキャリアプランを描く機会になり、就職活動へ踏み出す第一歩となればと考えています。

## **2. テキストおよび参考書**

とくに参考書は指定しません。各回に、さらに理解を深めるための書籍があれば紹介します。

## **3. 成績評価方法**

ゲームへの参加 100%。発表、発言、積極的な参加はポジティブに評価します。

## **4. 受講者への希望**

ゲーム形式の実習ですので、ゲームに積極的に参加してください。

## **5. 設問**

- 1、この演習を希望する理由をお書きください。
- 2、現時点で考える自分の将来像をお書きください。

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : KAC 8号館7階

オフィスアワー : 火曜日 2時限

メールアドレス :

## **7. 担当科目**

日本経済史、経済と社会 など

# 岡本 弥 ゼミナール

## 1. 講義内容

このゼミでは「経済学において数学がどのような形で使われているか」について講義したい。

数学そのものについては、<経済数学>などで学んでいただくとして、ここでは、数学というツールが経済学においてどのような役割を果たしているのかを伝えることを講義の主題としたい。

公務員試験などの経済学に関連する各種の試験問題は、高度な数学ツールに関する知識をあまり必要としないものが多いが、それを解くことは、経済学と数学との関係を理解するためには非常に役に立つので、そのような問題演習もできるだけ取り入れたい。

## 2. テキストおよび参考書

テキストおよび参考書は指定しない。複数の書籍のなかから、講義にふさわしい内容のものを参照しながら講義資料を作成したい。

## 3. 成績評価方法

- ①授業中の質疑応答(30%)、確認テスト(70%)
- ②3回以上欠席した場合は、理由の如何を問わず、単位は取得できない。

## 4. 受講者への希望

このゼミでは、数学を基礎から講義したりはしない。ついてゆくには、数学に関するある程度の知識および理解が前提となる。高校数学でいえば、数Ⅲ・Cまでの（そこそこの）知識および理解があればよいが、文系の学生諸君にそこまで求めるのは酷なので、「数Ⅰ・A および数Ⅱ・B」までを必須としたい。自分で力量を判断しかねる場合は、遠慮なく相談してほしいが、その結果、残念ながらゼミ受講の許可は出せない、ということもあるのであしからず。いずれにせよ、数学に苦手意識を抱いている学生は避けた方が賢明である。

## 5. 設問

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館6階

オフィスアワー : 金曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

基礎経済学、統計学 など

# 近藤 誠 ゼミナール

## 1. 講義内容

経済学の基礎を学ぶとともにゼミ形式による発表・討論の能力を修得するため、テキストを分担して発表する。

## 2. テキストおよび参考書

「What's 経済学（3版）」（有斐閣）

## 3. 成績評価方法

テキスト担当箇所についての発表（資料作成及び説明）、質疑応答、小テストの成績によって評価する。

## 4. 受講者への希望

経済・社会への幅広い関心を有すること

## 5. 設問

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : K A C 8号館7階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

日本経済論、産業技術論 など

# **佐藤 伸明 ゼミナール**

## **1. 講義内容**

公務員試験（事務系、警察、消防等）等の受験を考えている人を対象として、教養試験のうち重要なウエイトを占めている数的処理について学習します。数的処理とは、判断推理、数的推理の総称です。数学とは違います。練習すればできるようになります。  
数学は得意ではないけれど、数的処理は得意という人もいます（逆の人もいます）。

## **2. テキストおよび参考書**

テキストは最初の授業で指示します。市販の入門的書物か配布プリントにします。初回の授業時にガイダンスします。

## **3. 成績評価方法**

授業における課題研究を問題演習（ミニテスト）の形で数回行い、その得点等によって評価します（100%）。

## **4. 受講者への希望**

授業中の私語、飲食、携帯、着帽等のよろしくないマナーを自らの判断・良識で行わない人を希望します。

## **5. 設問**

好きな言葉や座右の銘を教えてください。特になければ、感銘した書物や映画を一つ教えてください。

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : KAC 8号館5階  
オフィスアワー : 火曜日 16:30 ~ 18:00  
メールアドレス : 

## **7. 担当科目**

中級経済原論、マクロ経済学 など

# 柴田 淳子 ゼミナール

## 1. 講義内容

この講義では、経済学で必要となる基礎的な数学知識の獲得を目指します。数学に苦手意識をもっている学生さんにも合わせて、詳しく説明し、繰り返し問題を解いてもらう予定です。具体的には、テキストを用いて、身近に用いられている数学を講義形式で学習した後、各自で練習用の問題を回答してもらいます。

## 2. テキストおよび参考書

『経営・経済を学ぶ学生のための基礎数学』、柴田淳子・奥原浩之、共立出版。  
(経済数学IおよびIIと同じテキストですが、講義内容は異なります。)

## 3. 成績評価方法

毎回レポートを提出してもらいますので、必ず出席して下さい。

## 4. 受講者への希望

## 5. 設問

このゼミを希望した理由を書いて下さい。

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館6階

オフィスアワー : 水曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

経済数学I・II、情報処理I・II など

# 白石 晃三 ゼミナール

## 1. 講義内容

就職活動を成功に導くために必要なことをトレーニングする授業です。

就職活動には4つのハードルがあります。

- ①履歴書、エントリーシート
- ②筆記試験
- ③グループワーク
- ④面接

この4つのハードルの乗り越え方を教えます。

## 2. テキストおよび参考書

泉忠司『「論文＆レポート」の書き方』青春出版社

内定ロボット『Webテスト&筆記試験の完璧対策』日経HR

## 3. 成績評価方法

小テストと授業中のパフォーマンスの合計で評価します。

## 4. 受講者への希望

就職活動で良い結果を出したい学生の受講を希望します。

## 5. 設問

大学入学後にどのような課外活動（部活動、サークル活動、ボランティア活動）をしてきたかを書いてください。

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館7階

オフィスアワー : 火曜日 4時限

メールアドレス :

## 7. 担当科目

基礎経済学、現代経済入門 など

# 高島 博 ゼミナール

## 1. 講義内容

基礎演習では、「21世紀文化経済システムとNPO、NGO」をテーマに、NPOとは何か、日本のNPOの発展、国際社会とNPO、NGO、自治体とNPO、企業とNPO、文化財団等について、指導します。

[1] 文化経済型社会システムとNPO、NGO

[2] 社会的経済としてのNPO、NGO

[3] 地域づくりの社会・文化開発と企業財団・新しいコミュニティ財団の可能性

①図書館の利用、報告の仕方、レジュメのつくり方の指導

②グループディスカッションの習得

## 2. テキストおよび参考書

『文化による地域づくり：一つの文化経済学的アプローチ』高島博著

(晃洋書房、2009)

## 3. 成績評価方法

授業中の質疑・発表・報告・レポートなどで総合的に評価する。

## 4. 受講者への希望

自己表現ができる人。真面目に出席し、しっかり報告ができ、自分の意見を表現できる人を希望します。

## 5. 設問

○売手よし、買手よし、世間よし—近江商人の「三方よし」の哲学

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館6階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み 117A講義室

メールアドレス : なし

## 7. 担当科目

財政学 など

# 竹治 康公 ゼミナール

## 1. 講義内容

日本銀行の役割や経常収支などの現実的意味等の特にマクロ経済学の諸概念が我々の生活や仕事とどんな関係を持つのかを理解するために下記文献の輪読と解説を行う。

## 2. テキストおよび参考書

菅原晃著、『高校生からわかるマクロ・ミクロ経済学』、河出書房新社、2013.

## 3. 成績評価方法

演習での報告

## 4. 受講者への希望

1. 間違ってもよいので積極的に演習での報告に取り組んでください。
2. Celeb を活用しますので Celeb の使い方には慣れておいてください。

## 5. 設問

いま一番やってみたいことは何ですか？

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KPC B号館 4階

オフィスアワー : 月曜日 5時限

メールアドレス :

## 7. 担当科目

ミクロ経済学 など

# 田中 美生 ゼミナール

## 1. 講義内容

主な目標は 2 つ、経済の見方と経済学の基礎知識の習得です。いずれも 2 年次からの本格的なゼミ学習に先だって習得しておくべきものです。

経済の見方については、とくに日本経済新聞の読み方と活用法について学習します。経済学は経済の動きを解明するために発達してきた学問ですから、現実の経済に関心を持たないまま経済学の知識だけ学んでも、本末転倒になりかねません。

経済学の基礎知識の習得については、経済学とくにマクロおよびミクロに関する入門書をテキストとして輪読します。

## 2. テキストおよび参考書

テキストは数冊の候補から相談して決定します。参考書は適宜、紹介します。

## 3. 成績評価方法

ゼミでの学習努力およびその成果を基準に評価します。

## 4. 受講者への希望

ゼミの学習内容に 관심があり、自ら学ぶ意欲のある人に来て欲しいと思います。みんなで切磋琢磨しながら、楽しく学ぶゼミにしましょう。

## 5. 設問

あなたはどんな経済問題に关心がありますか。経済学についてはとくにどんな分野を勉強したいですか。

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KAC 8号館 7階

オフィスアワー : 火曜日 12:30 ~ 13:00

メールアドレス :

## 7. 担当科目

日本経済論、地域経済論 など

# 辻 加代子 ゼミナール

## 1. 講義内容

本ゼミのテーマは“敬語”です。敬語は社会生活を営み、円滑なコミュニケーションをはかる上で欠かせない要素です。ゼミではその知識を培い、場面に即した運用能力を育むことを目指します。

授業は、

- ①敬語の入門書を講読し、基礎知識を学ぶ、
  - ②小グループで、興味を感じた問題について調べたことを発表する、
- という形で進めていきます。

授業を通じて、問題意識を持って、自発的に課題に取り組む姿勢を作りたいと思います。

あわせて、レジュメの作り方、口頭発表の仕方等について、実地に、丁寧に指導していきます。

## 2. テキストおよび参考書

テキスト：菊地康人著『敬語再入門』（講談社学術文庫）

参考書：必要に応じて適宜紹介します。

## 3. 成績評価方法

演習での報告内容、授業への参加態度等により総合的に評価します。

## 4. 受講者への希望

言語行動に关心がある人、学習意欲にあふれた人、他の人と協力してグループワークを進めることができる人を希望します。

## 5. 設問

本ゼミを選択した理由をひと言書いて下さい。

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : K A C 8号館7階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

文章表現 I・II、キャリアトレーニング I など

# **常廣 泰貴 ゼミナール**

## **1. 講義内容**

ミクロ経済学を学ぶ上で必要となる微分・積分や線形代数の基礎知識を身につけることを目標とする。また、基礎的なミクロ経済の理論についても学習する。テキストを輪読するが報告者はテキストの指定された箇所をレジュメにまとめて報告し、それについてゼミ全体で質疑・応答を行うことにする。

## **2. テキストおよび参考書**

未定。

## **3. 成績評価方法**

報告・発表の結果

## **4. 受講者への希望**

## **5. 設問**

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : K P C B号館 4階

オフィスアワー : 木曜日 昼休み

メールアドレス : [REDACTED]

## **7. 担当科目**

産業組織論、ミクロ経済学 など

# ネバラ ジョン ゼミナール

## 1. 講義内容

This class is for students who seek the chance to practice and improve their English writing skills. Using a textbook, this class reviews the basic English writing skills necessary for university students. It is expected that these skills will be useful for students interested in English and for students who wish to take more English-language courses in their second-, third-, and fourth-year studies. By the end of the course, students should be able to fulfill the basic, practical functions necessary for English writing at the university level. (この授業は英語で行われる予定です)

## 2. テキストおよび参考書

Jackson, A. (2005). Writing Plus! Practical English Writing Skills for University and College. Tokyo: Kinseido. ISBN: 978-4-7647-3803-4

## 3. 成績評価方法

Grading will be based on fulfillment of weekly writing assignments. A review test will be given. Because writing assignments will mostly be done in class, weekly attendance and participation are important. Writing Assignments: 80% Review Test: 20%  
(毎週、ライティング・タスクがあります)

## 4. 受講者への希望

To succeed in this class, students should have strong motivation and good English language skills. Students must bring the textbook to class.

(この授業に参加するのに、英検2級、もしくは準2級程度の英語力があると望ましいです)

## 5. 設問

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : 8号館5階

オフィスアワー : なし (前期海外研修のため)

メールアドレス :

## 7. 担当科目

ビジネス英語I・II、多文化経済事情I・IIなど

# **萩原 史朗 ゼミナール**

## **1. 講義内容**

講義中に、グループに分かれてテキストのレジュメを作成してもらい（途中、DVDを見たりもします）、グループごとに発表をしてもらいます。その後、ゼミ生全員でディスカッションを行いながら演習を進めていく予定です。

## **2. テキストおよび参考書**

池上彰（2013）『池上彰のやさしい経済学（2）ニュースがわかる』日経ビジネス人文庫  
(ISBN-10: 4532197112) 648円

## **3. 成績評価方法**

以下の通りに成績評価を行います。

作成した資料とプレゼンの内容（60%）、演習への貢献（25%）、および、講義中の課題（15%）

## **4. 受講者への希望**

受講者には、目的意識を高く持ち、積極的にゼミに取り組むことを期待します。

## **5. 設問**

皆さんは、将来、自分たちが幸せになるために（あるいは国民が幸せになるために）、今後、どのような社会を構築すると良いと思いますか？

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : KAC 8号館6階

オフィスアワー : 月曜日 3時限

メールアドレス : 

## **7. 担当科目**

基礎経済学、経済数学I・IIなど

# 林 隆一 ゼミナール

## 1. 講義内容

会社のことはよく知らないけれども、会社のことを知りたい受講生に対して、世の中に、どんな会社（企業）があり、実際の会社や経営者・従業員（サラリーマンなど）はどんなことを考え、どんなことをしていて、どんな会社が「良い」と言えるのか、と一緒に考えます。

具体的には、実際の企業の活動や株式投資に関する本を読み、発表し、全員で議論していきます。

講師は、約1年前まで民間企業に19年間勤務し、企業アナリストとして、多くの企業を取材（経営者を含め、のべ約1万人や900以上の工場等）するとともに、金融機関で資産運用や人事採用にも携わってきました。この経験を踏まえ、企業（活動）全般について、理論と実務の両面をバランスよく考えていきたいと思います。

## 2. テキストおよび参考書

初回の講義で相談（受講生からの提案も考慮）の上、最終決定しますが、グループ単位で以下の本などから、いずれかを分担し、発表を予定しています。（1）『いまさら入門 バフェット』三原 淳雄（著）/ 講談社プラスアルファ文庫、バフェット氏は、企業分析に基づき、成長企業を見つけ、それに対する投資だけで、数万円の元手から約50年で約5兆円の資産を築いた世界4位のお金持ちです。

（2）『君の思いは必ず実現する』稻盛和夫（著）/財界研究所（新書）。稻盛氏は京セラを創業し、au(KDDI)をゼロから作り、全く異業種で破綻したJALの再建を無報酬で成し遂げた日本を代表する経営者で、300社を超える企業（経営者）がアメーバ経営（稻盛氏の経営手法）を導入しています。

## 3. 成績評価方法

テストはしません。グループ単位で分担し、企業活動に関する本を読み、講義で発表し、お互いに議論します。自分の担当した発表内容50%、他のグループの発表などに対するディスカッション40%、講義の運営や司会など10%で評価しますので、講義に参加して初めて評価対象となります。

## 4. 受講者への希望

講義中の私語は禁じますが、受講者各人の自主的・積極的な提案や質問を歓迎し、評価します。

## 5. 設問

本ゼミを希望する理由、もしくは、自分の将来やりたいことを書いてください。

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : K A C 8号館5階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み

メールアドレス :

## **7. 担当科目**

企業経済論、企業ファイナンス論 など

# 伴 ひかり セミナー

## 1. 講義内容

テキストの講読を通して、経済学の学習に必要な基礎知識と経済学的なものの見方・考え方を習得することが目的である。扱う内容は、分業の利益、需要と供給、価格メカニズム、市場の効率性、市場の失敗、労働市場、GDP、消費需要と投資需要、貨幣と金融、政府の役割、外国貿易と為替レート、経済成長等を予定している。担当者は、レジュメの作成と、他の参加者の理解を深めるような報告をしなければならない。また、内容についての問題を課す。

## 2. テキストおよび参考書

「1からの経済学」、中谷武・中村保編、碩学舎、2,520円（大学の書店等で各自準備すること）。

## 3. 成績評価方法

授業中の質疑応答・報告70%，課題30%で評価する。

## 4. 受講者への希望

担当者は、レジュメを作成し、人数分準備した上で報告すること。

## 5. 設問

最近の経済ニュースを1つ取り上げ、説明しなさい。

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : KPC B号館4階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

経済政策、国際経済学 など

# 三宅 敦史 ゼミナール

## 1. 講義内容

貨幣（お金）は「経済の血液」とも呼ばれ、現代経済においてはなくてはならないものであり、銀行などの金融機関はその貨幣を円滑に経済にいきわたらせるいわば「心臓」のような役割を果たしている。本基礎演習では金融の入門書を輪読し、経済における金融の役割について理解すると同時に、日本・アメリカ・ヨーロッパの金融の問題についても学習する。

## 2. テキストおよび参考書

日本経済新聞社編『金融入門』日経文庫

## 3. 成績評価方法

報告と提出物によって評価する。出席が2／3に満たない者には単位を与えない。

## 4. 受講者への希望

## 5. 設問

あなたが現在興味を持っていることは何ですか？（経済のことでなくても構いません）

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : K P C B号館4階

オフィスアワー : 火曜日 昼休み

メールアドレス :

## 7. 担当科目

マクロ経済学、金融論 など

# **毛利 進太郎 ゼミナール**

## **1. 講義内容**

「社会データの分析とそのまとめ方」

この講義では社会における様々な数値データの分析を通じて、数値データから読み取れること、さらには数値データをもとにどのように事実の検証、提示を行うかを学びます。さらに、これまで学んできた数学の応用を通じてその必要性を学びます。そして社会における事柄を数値データに基づいた視点で論じることができることを目標とします。

## **2. テキストおよび参考書**

特になし（必要な資料は配布します）

## **3. 成績評価方法**

課題の取り組み、提出状況で評価します。

## **4. 受講者への希望**

様々な試行錯誤を通じて学んでもらいたいと思います。

## **5. 設問**

大学での学習の抱負について述べてください。

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : K A C 8号館6階

オフィスアワー : 火曜日 4時限

メールアドレス :

## **7. 担当科目**

経済データ処理 I・II、情報処理概論 I・II など

# 山上 宏人 ゼミナール

## 1. 講義内容

現代経済を、①市場、②資本（企業）、③労働、④金融（銀行）、⑤国家（政府）、⑥世界（貿易）の 6 つの分野に分けて、その基本的な仕組み（機構）を学ぶ。入門テキストの輪読形式をとるが、分担にしたがって各自レジュメを作成してプレゼンテーションを行い、質疑・応答を行う。また、①社会的共通資本（社会資本）、②社会的企業（社会起業家）、③非正規雇用（パート・派遣・請負）、④マイクロ・ファイナンス、⑤ベーシック・インカム（負の所得税）、⑥自由貿易協定（TPP）について調べる。

## 2. テキストおよび参考書

中谷武・中村保編著『1からの経済学』（碩学舎）

## 3. 成績評価方法

テキストの報告と質疑応答（50点）、質問とディスカッション（30点）、ゼミ発表（20点）。

## 4. 受講者への希望

「現代経済の仕組み」を基礎的に勉強しようとする意欲を求める。

## 5. 設問

なし

## 6. 研究室・オフィスアワー

研究室 : K A C 8号館5階

オフィスアワー : 木曜日 昼休み

メールアドレス : [REDACTED]

## 7. 担当科目

現代貨幣論、国際金融論など

# **渡部 尚史 ゼミナール**

## **1. 講義内容**

主題は、HPや新聞を通して都道府県、市町村の行財政について学ぶことである。目標は、都道府県、市町村で働く地方公務員がどのような仕事をしているかを知ることである。

学ぶ主要な項目は、(1)地方自治(地方公共団体の区分、広域行政、行政改革)、(2)地方公務員制度(定員・給与、人事評価)、(3)都道府県、市町村の財政(予算・決算)、(4)地方税制度、(4)地方公営企業の経営・財政、(5)地方財政の状況、である。

## **2. テキストおよび参考書**

## **3. 成績評価方法**

評価を受けるためには、80%以上の出席、報告、課題の提出の3つをすべてを満たす必要がある。評価は、報告50%、課題50%で行う。

## **4. 受講者への希望**

都道府県、市町村の行財政に関心のある学生を望む。

## **5. 設問**

## **6. 研究室・オフィスアワー**

研究室 : K A C 8号館6階

オフィスアワー : 火曜日 4時限

メールアドレス :

## **7. 担当科目**

公共経済論、地方財政論 など